

一成分形ニトリルゴム系シーリング材
ダイアボンド
シルバークーキングN

シルバークーキングNは、ニトリルゴムを主成分とする環境対応常温硬化形ダクト用シーリング材です。

§ 特長

1. 一液性で常温硬化のため、作業が容易です。
2. 耐油性に優れ、塩ビ鋼板やダクトなど耐油性の必要な箇所に適します。
3. 耐薬品性、耐候性、耐水性に優れ、体積収縮が少なく、気密性、水密性にも優れます。

§ 用途

1. ラッキングカバー、エルボー、ダクト板金の施工
2. 建築用として、各種金属板の接着兼防水シール、特にカラートタンの屋根、天井板、雨樋、ダクトの施工に便利です。また、耐油性に優れているため、塩ビトタン、塩ビパイプ、谷コイル等にも接着します。
3. 鉄道車両、自動車、船舶、電気業界で気密、水密や耐油性を必要とする箇所へのシールおよび接着
4. その他、可塑剤や油を含むプラスチックやゴムをはじめ、金属、石材、木材、ガラスなどの接着および接合部の間隙充填

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ 一般性状

主成分	ニトリルゴム
外観	アルミ色
不揮発分 (%)	60 ± 3
粘度 (mPa·s) at20℃	15万 ~ 50万
保証期間 (月) at25℃	12
引火点 (℃)	-1
発火点 (℃)	452

§ 使用方法

1. 前処理 被着材表面の水分やゴミ，油などを除去し，汚れのないよう清浄にします。
 2. 塗布 チューブ，ヘラなどで，所定の位置に充填します。
- * 一般接着の場合、被着材の両方に塗布し、5～10 分間乾燥してから貼り合わせます。

§ 一般性能

	試験項目	試験結果
スランプ JIS A-5757	巾 15mm・深さ 10mm・長さ 100mm のアルミチャンネルに充填し、垂直にしてチャンネルの下端から垂れ下がった距離。	5mm 以下
ブリージング JIS A-5757	ガラス板の上にもろ紙を 5 枚重ね、その中央に高さ 12mm・内径 65mm の金属リングを置き試料を上縁まで充填。14 日後ろ紙へのしみ出し、しみ込み枚数を数える。	無し
タックフリー	ガラス板の上に内径 50mm×120mm・厚さ 6mm の型枠を置き、その中に試料を充填し、平らにならず。指先で 3 カ所に軽く触れ付着しなくなるまでの時間。	20 分
耐候性	アルミチャンネルに充填し、ウェザオメーターで 300 時間暴露後、変色、ワレ等を観察。	異常なし
耐熱老化性	試料をアルミ箔の上に 3mm 厚さに塗布し室温に 7 日間静置後 70℃・14 日間放置してから 10mm φ の棒に巻き付け、ワレ等を観察。	ワレなし
耐寒性	耐熱老化後の試験片を -20℃ の恒温槽中に 20 時間投入し、その温度下で 10mm φ の棒に巻き付け、ワレを観察。	ワレなし
耐水性	アルミ板に 3mm 厚に塗布、室温に 7 日間放置後水中に 7 日間浸漬し、取り出して状態を観察。	異常なし
耐酸性 耐アルカリ性	5%HCl・5%NaOH 中に 3 時間浸漬。	異常なし

§ 各種被着材への接着性

被着体		接着性	被着体		接着性
金 属	アルミ素地	○	石 材	ガラス	○
	ステンレス	○		磁器タイル (裏)	○
	軟鉄	○		スレート	○
	亜鉛鉄板	○		モルタル	○
	銅	×	ゴ ム	CR ゴム	△
	塩ビ鋼板	○		NBR ゴム	△
プ ラ ス チ ッ ク	スチロール (硬質)	○		ブチルゴム	×
	アクリル	○	木 材	スギ	○
	軟質塩ビ	○		ヒノキ	○
	硬質塩ビ	○		チーク	○
	FRP	○		合板	○
	ABS	○			

○ : 良 △ : 可 × : 否

§ 耐薬品性

薬品名	評価
10 %食塩水	○
エタノール	○
5 %中性洗剤水溶液	○
水道水	○
海水	○
5 %苛性ソーダー	△
エンジンオイル	×
10 %硫酸	×
10 %塩酸	×
ガソリン	×

○ : 良 △ : 可 × : 否

§ 注意事項

- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。
- ・ 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、水で口の中を良く洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗って下さい。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所で、5℃～35℃で保管して下さい。
- ・ シール材を希釈する場合は、専用シンナー（ダイアボンド27TH）を使用下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって、密閉できる容器に回収して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。